

平成 30 年

第 1 回教育委員会会議録

(開会 平成30年 1 月 22 日)

(閉会 平成30年 1 月 22 日)

岐阜県可児市教育委員会

平成30年1月22日午前8時58分開会

会場：市役所4階第3会議室

出席委員

竈橋義朗君（教育長）

星野京子君（教育委員）

伊藤小百合君（教育委員）

丹羽千明君（教育委員）

生駒隆昌君（教育委員）

説明のために出席した者

長瀬治義君（事務局長）

三品芳則君（学校教育課長）

山口 功君（郷土歴史館長）

今井竜生君（学校教育課主任指導主事）

渡邊謙吾君（学校教育課指導主事）

辻原詩織君（学校教育課学校支援係）

野尻康宏君（子育て支援課親子まなび支援係長）

細野雅央君（教育総務課長）

川合 俊君（文化財課長）

玉野貴裕君（学校給食センター所長）

堀田 誠君（教育研究所主任指導主事）

牛江明美君（学校教育課学校支援係長）

尾関邦彦君（子育て支援課長）

高木美和君（子育て支援課専門対策監）

出席委員会事務局職員

石原雅行君（教育総務課総務係長）

本田雄太君（教育総務課総務係）

日程及び審議結果

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 教育長報告

4 教育委員報告

5 議 事

①議案第1号 平成30年度全国学力・学習状況調査の参加について（原案可決）

②議案第2号 可児市立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
（原案可決）

③議案第3号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について（6件可決、1件否決）

6 報告事項

①いじめ相談受付状況（平成29年4～12月分まとめ）

7 各課所管事項

8 委員からの提案協議事項

9 その他

10 閉 会

開会の宣告

- **教育長（笹橋義朗君）** じゃあ、おはようございます。
ことし、平成30年の第1回目ということで、教育委員会を開催させていただきます。
よろしくお祈いします。
定足数については、過半数でありますので、会議成立ということでよろしくお祈いします。

前回会議録の承認

- **教育長（笹橋義朗君）** 前回の会議録の承認について。
- **教育総務課長（細野雅央君）** 特に変更はございません。よろしくお祈いします。
- **教育長（笹橋義朗君）** 変更ないということなので、そのようにさせていただきます。
よろしくお祈いします。

教育長報告

- **教育長（笹橋義朗君）** 次に、教育長報告ということで、昨年末からの冬休みにつきましては、特に大きなことはなく、平穩な休みでありました。
それから1月7日には、午前中、出初め式、午後から成人式ということで、成人式においては平穩にどれも進みまして、途中のころのかけ声も、盛り上げのためのかけ声だったかなあというふうに思いまして、年々静かに成人式が行われているということでありまして。
それから、1月16日に教育実践論文ということで、各教員がみずからの仕事、業務の実践を論文にして集めたということではありますが、それぞれの論文、自分の授業の実践の中で、子供たちにコミュニケーション能力とか、いろいろな実践をされて、大変有意義な論文でありました。そのうち5件が県のほうへ提出、応募をされまして、またいずれ審査があると思いますが、どれを出しても恥ずかしくない論文でありました。若い職員が頑張っているなあということを思いまして。
それから、1月18日に東濃実業の学習生活発表会という、これは毎年行われるものですが、東濃実業の1年間の成果を各分野別に発表してくれまして、大変毎年のことですが、充実した学校運営がされているというふうに生徒の様子から見ても感じ取ることができました。年に1回、そういうものを見せていただき、東濃実業のPRというものに大きく役立っているなあと思いました。
以上、大きなことは以上でありますので、教育委員の報告に入りたいと思います。

教育委員報告

- **教育委員（丹羽千明君）** 皆さん、おはようございます。
では、報告させていただきます。
12月20日に、蘇南中学の音楽会が a 1 a にてありました。3年生の各クラスの発表、その後全体の合唱ということで、大変すばらしい歌声でございましたけれども、例年と違うというふうに感じたのは、各クラスのレベルがうんと上がっていて、差がなかった

なあというふうに思いましたし、またインフルエンザの関係で、2年生が見学に来られなかったという状態で、父兄が見えてはおりました。

それから1月7日、可児市の成人式がa 1 aでございましたけれども、大変温かい雰囲気で行進して、また実行委員会の方々が会議を随分重ねられて、パンフレット、また進行、いろんな細かい点を話し合われたと聞いております。本当に素晴らしい進行だったと思います。

それから、1月20日、21日と可児市小中美術展がございましたけれども、1,200点の展示ということで、大変どれも力作でございましたし、また特別支援学級のほうも大変すばらしかったです。各校の美術の先生の指導によって、やはり特徴があるなあというふうに感じました。以上です。

○ **教育委員（星野京子君）** おはようございます。

私も、丹羽委員と一緒に3点重複していますが、自分が印象に残ったことだけ御報告させていただきます。

12月20日の蘇南中学校3年生の音楽会をa 1 aで聞かせていただきました。初めて蘇南中学校の合唱を聞いたんですけど、本当に素晴らしい歌声で、どのクラスも本当に上手で、しかも聞いている人数も多いのに聞いているマナーもすばらしかったですし、感動しました。ちょっと途中で失礼したので、全部は聞けなかったんですけど、本番の合唱になるまでに、それぞれとっても練習したんだなあということも伝わってきました、きずなも深まっているんだろうなあということを感じました。

成人式は、本当に静かな成人式で、しかも雪も降らずに温かい1日でしたので、とてもよかったんじゃないかなあと思います。

きのう、21日に、私は小中美術展と特別支援学級の作品展を見させていただきました。本当に小学校1年生から6年生、中学生、一点一点素晴らしい作品で本当にびっくりしました。特に印象に残ったのは、中部中の、写真を見て人物を描くというのがあったんですけど、校長先生の顔が笑顔で、本当にそっくりでびっくりしました。すばらしいなあと思いました。特別支援学級のほうでは、ヤモリとか、トノサマバッタを大きく描いた作品がありまして、それが、迫力があって本当にすてきでした。それと、タイルアートというんですか、多分共同でやられた作品で、「笑顔」というテーマというふうで作品があったんですけど、本当に細かいところを、細かい小さなタイルで作品になっているんですけど、とても丁寧にみんなで作り上げていて、すばらしいなあと思いました。以上です。

○ **教育委員（生駒隆昌君）** おはようございます。

私も、成人式のほうに参加させていただきました。本当に落ちついたすばらしい成人式であったし、また実行委員の皆さんが趣向を凝らしていただいてやっていただけたと思います。たしか、ことしの成人を迎える子供たちは、いじめ防止条例が施行された年の子供たちだったと思うんですが、私も教育委員になった年でしたので、ちょっと印象に残っていたんですけど、結構大変な学校もあったように思っております。そういった中での成人式が、ああいうふうに落ちついた感じのできるというのは、このいじめ防止条例も含め、可児市の教育がだんだんと浸透して行って、今の子供たちがすばらしい成人式を迎えられるんだなあというふうに思いました。本当に素晴らしいことだと思いま

す。

1月20日に、小中美術展のほうを見させていただきました。先ほど星野委員が言われたみたいに、美術の先生がいろんな趣向を凝らして、私も校長先生とか、先生のデッサンがすばらしいなあというふうに印象に思いましたし、名画を見て、それが飛び出す絵みたいなの、自分の思い思いのイメージをつくった絵とかがあったり、本当に美術の先生がいろんな趣向を凝らした作品をつくって、それが父兄、関係者の皆さんに見えていただけるという機会で、とてもいいなあというふうに思いました。

また、特別支援学級のほうは、本当に力作ばかりで、タイルでタイルアートだったりとか、陶芸とか、絵とか、本当にすごいものばかりでした。その中で印象に残ったのが、私の表と裏というのがありまして、自分の表の顔、裏の顔というのをどう思うかということが、少し色とか絵であらわした中で、その下に文章でも書いてありましたが、特別支援学級の子供たちもいろんなことを考えながら日々学校へ通って、友達関係を直したりとか、努力をしている姿が、本当に色だけの絵でしたが、感じることができましたので、また本当に今後そういうものも考えながら支援していきたいと思います。以上です。

○ **教育委員（伊藤小百合君）** おはようございます。

12月20日の蘇南中の音楽会は、前半の部分は聞かせていただきました。初めて聞く曲が多くて、すごく音程のとり方とかも難しい曲があって、歌い終わって、それを聞いたときの感じが、日ごろの積み重ねてきた練習の成果がすごく得られたというか、頑張ってきたんだなということを感じました。また、ステージからおりてきた子供たちの様子なんですけれども、泣いている子もいれば、すごいほほ笑んでほっとした子もいて、それぞれいろいろ練習をしてきた中での自分の感想というか、感情が表にあらわれていて、一つの充実感というか、達成感というのが得られたのではないかと思います。

1月7日の成人式は、晴れの日と同席できましてありがとうございました。新成人に向けて、来賓の方々や恩師の先生たちがいろいろ話をされたんですけれども、自分も大分年をとっているんですけれども、何か初心に戻って、気持ちを入れかえて話を聞くことができました。

1月10日に、給食センターの見学をさせていただきました。ちょっと場所がわからなかったのですが、確認も兼ねて伺ったんですけれども、給食の調理過程を2階から見せていただきました。子供たちの学校へ運ばれるまでの様子や話を聞くことができたり、自分の質問点を教えていただいたりして、勉強させていただきました。授業日数や時間の都合で難しいとは思いますが、自分たちが食べている給食の調理過程を子供たち自身が直接見ると、食に対する意識がまた今以上に高めることができるのではないかなという感想を持ちました。

1月20日の美術展は、私も20日に見に行っただけなんですけれども、子供が小学校・中学校にいますので、知り合いの子供なども出展されていまして、短い時間でしたが、見させていただきました。以上です。

○ **教育長（笹橋義朗君）** ありがとうございます。

それぞれ御意見ありがとうございました。参考にさせていただきたいと思います。

議事

○ **教育長（笹橋義朗君）** それでは、議事に入りたいと思います。

○ **事務局長（長瀬治義君）** 本日の議事は、議案3件であります。

議案第1号 平成30年度全国学力・学習状況調査の参加について、議案第2号 可児市立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について、議案第3号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について、その他報告事項がございます。よろしくお願いたします。

○ **教育長（笹橋義朗君）** 本日の議事は3件であります。

このうち、議案第3号 要保護及び準要保護児童生徒の認定についてと、それから報告事項のいじめ相談受付状況及びその他の児童生徒校内事故、問題行動、交通事故等の記録についてに関しては、個人情報やプライバシーに関する情報のため、教育委員会会議規則第14条の規定により非公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしということですので、非公開として、議事の進行上、最後といたしたいと思っております。よろしくお願いたします。

それでは、議案第1号 平成30年度全国学力・学習状況調査の参加についてを議題といたします。

○ **学校教育課長（三品芳則君）** では、お願いたします。

議案書1ページをごらんください。

議案第1号 平成30年度全国学力・学習状況調査の参加について。

平成30年度に実施される全国学力・学習状況調査の参加については、下記のとおりとする。平成30年1月22日提出、可児市教育長 笹橋義朗。

記、平成30年度全国学力・学習状況調査に参加する。

これにつきましては、文部科学省から示されている実施要領、別紙1、資料もお手元に配付してございますので、そちらもあわせてごらんください。

4月17日火曜日に、小学校6年生、中学校3年生を対象に、国語と算数・数学、今年度につきましては、さらに理科、そして例年どおりの質問紙による調査に参加したいと考えております。以上でございます。

○ **教育長（笹橋義朗君）** ただいま提案がありました。

御意見等ございますでしょうか。

よかったですかね。

○ **教育委員（生駒隆昌君）** ことし、理科がふえてきましたけど、今後またそういう科目を変えてやっていくというのは、やっぱりあるわけですね。

○ **学校教育課長（三品芳則君）** 今言われましたように、例年これまではずっと国語と算数・数学がメインで調査されておりましたが、今年度につきましては理科、そして来年度につきましては英語ということで、理科・英語等につきましては、3年に1度、全国的に調査を進めていくというようなことになっております。

昨年度は、抽出の保護者の質問紙調査もありました。今年度は保護者の調査はありません。それにかわって子供たちの理科、そして来年度は、理科ではなくて英語の調査というようなことで、3年に1度ずつ、国語・算数以外のものを調査していくというよう

な予定でおるようでございます。以上です。

- **教育長（笹橋義朗君）** ほか、よろしかったでしょうか。

〔挙手する者なし〕

御説明ありましたけれども、今のところ、質問紙調査というか、いろんな生活のところのアンケートが一番私は気になっていまして、それはまた来年もこういうふうになるのか、寂しいなあというのはあります。

御意見ないようですので、これについては原案のとおりでよろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

異議もないようですので、それでは第1号については、このように決定をさせていただきます。

それでは、議案第2号 可児市立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定についてを議題といたします。

- **学校教育課長（三品芳則君）** お願いします。

引き続きまして、議案書の2ページを今度はごらんください。

議案第2号 可児市立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について。

可児市立小中学校管理規則の一部を改正する規則を次のとおり制定する。平成30年1月22日提出、可児市教育長 笹橋義朗。

記、可児市立小中学校管理規則の一部を改正する規則。これにつきましては、下にもございますように、第4条に学期の定めが記されております。これまでの3学期それぞれの期間を、表の右にある、前期は4月1日から10月第2月曜日まで、後期は10月第2月曜日の翌日から翌年3月31日までとし、平成30年4月1日から施行したいと考えております。

あわせてまして、別紙2という資料も置かせていただいておりますので、あわせてごらんください。以上でございます。

- **教育長（笹橋義朗君）** この案件につきまして、御意見、御要望等ございますでしょうか。

- **教育委員（生駒隆昌君）** これ、前期・後期になりましたが、授業数とか、日数的なバランスはどういったふうに。

- **学校教育課長（三品芳則君）** 全体の授業日数は、年間ではそんなに大きく変わることはございませんが、前期と後期でほぼ100日ずつとなっております。

- **教育長（笹橋義朗君）** ほか、よろしかったでしょうか。

- **教育委員（丹羽千明君）** 実践については賛成ですし、第2月曜日というのも、3日間連休ができるということでいいと思います。

今までは日にちでなっていたのが、第2ということで、例えばことしの場合、平成30年の場合、10月8日が月曜日なんですけど、その次の年、平成31年はちょうど火曜日から始まるということで、10月14日が月曜日になるということで、一番その差があるわけなんですけれども、そういう意味で、学校行事に影響するとか、また学校行事がどういうふうになるかということも、例えば体育祭がいつが適切になってくるのかというようなことも影響してくると思うんですが、その辺どうでしょうか。

- **学校教育課長（三品芳則君）** 各小・中学校の運動会や体育大会につきましては、お

およそこれまでの実績からしますと、9月に多くの学校が終わっております。唯一10月に実施されていたのが春里小学校でしょうかね。その辺がちょうど前期・後期の境目で、後期始まってすぐのあたりで春里小学校の運動会があるということですが、この行事の位置づけを前期のまとめの大きな行事というふうに捉えたとするならば、9月の終わり、もしくは中・下旬のあたりでやるのが一番いいのではないかなあとと思いますが、そのあたりはまた学校の考え方もございますので、教育委員会のほうでこうしなさいということではなく、今ちょうど来年度の年間カレンダー、行事等の位置づけにつきましては校内で検討していただいている最中でございますので、2月の終わりぐらいには、またそのあたりもはっきりしてくるかとは思いますが、以上でございます。

- **教育長（笹橋義朗君）** ほか、よろしいでしょうか。
- **教育委員（伊藤小百合君）** 教材のことなんですけれども、小学校ですと、漢字ドリルとか、計算ドリルが今1学期・2学期・3学期と学期制になっているんですけれども、今度4月から前期・後期に変わるんですけど、そうすると、上とか下とかにすぐ変わるんでしょうか。
- **学校教育課長（三品芳則君）** 済みません、私もそのところは不勉強で、実際に小学校の教材を見たことはございませんけれども、当然全国的にも、前・後期制の学校が多くございますので、業者も当然それに対応されたものがあるかと思えます。これはまた確認をさせていただきますが、次回に御報告させていただきます。
- **教育委員（伊藤小百合君）** ありがとうございます。
- **教育長（笹橋義朗君）** ほか、よろしかったでしょうか。
- **教育委員（丹羽千明君）** 終業式が終わった後、3日間休みということになるかと思うんですが、そのときに市の行事とか、学校行事は入れないようにするとか、そういうような方針なんですか。そこで体育祭をやるなんてことはないと思いますけど、基本的には休みをとっていただくというようなことでしょうか。
- **学校教育課長（三品芳則君）** 今の時点でも、10月の3連休のところで、学校のほうで大きな行事があるとか、市のほうでも特に大きな行事というのはなかったと思いますので、新たに入れることも考えておりませんが、ちょうど区切りの3日間の休みでございますので、そこは気持ちを切りかえる休みとして休養をとりなさいということで、学校のほうも休みにするというふうには思いますが、確認はさせていただきます。
- **教育長（笹橋義朗君）** 夏休みもイベントとか行事がありましたので、それと同じように、もしも何かあったら、いろいろ動員がかかる。夏休みと同じ考え方ということでよかったですね。

あと、終業式とか始業式は、やるところとやらないところとあるのはどういうふうにして。

- **学校教育課長（三品芳則君）** 今のところ年間カレンダーの作成中ということで、正式なこととしては聞いてはおりませんが、一部の学校の校長などにも確認をしましたところ、終業式が終わって、すぐ次、始業式が3日の間を経て行われるということも、ちょっとおかしなものというか、違和感を感じるということがありましたので、ちょうど前期の初めの日に終業式にかわるもの、終業式と始業式を要は一日でやることによって、先週までで前期は終わったから、きょうからまた後期、気持ちを切りかえて頑張ってい

こうというような、終業式も始業式もあわせた一日で終われる式を区切りの式といいますが、そんなことを今考えているという学校も中にはありました。これも2月の終わりまでには明らかになってくると思いますので、また報告させていただきます。

- **教育委員（生駒隆昌君）** 先ほどちょっと授業数のこと、日数のことを聞いたんですけど、この改正理由のところに「授業や活動の時間数をふやすことができ」というふうに書いてありますので、具体的に保護者とか、各学校においては実質どの程度活動時間がふえたとか、授業数がふえた、学校によっていろいろあるとは思いますが、そこら辺のところもきちっと説明ができるように、保護者にも説明ができるような対応をしていただきたいと思います。単純に日にちというよりは、活動の時間が具体的にどのぐらいふえたかということの説明をいただけるとありがたいと思います。

あともう一つ、授業数とか日数がふえることによって、給食の日数とかがまた変わってくると思いますので、またその辺もどようになっていくかということは、やっぱり保護者の皆さんも非常に興味があるところだと思いますので、給食についても、こういうふうに行います、今までとはこう変わりますよというものの説明もお願いしたいと思います。

- **学校教育課長（三品芳則君）** ありがとうございます。

時間数につきましても、授業日数は大きくは変わりませんが、時間数は10から15時間ぐらいはふえるという見込みでこちらもありますし、今まで入れられなかった7月、12月にも大きな行事を入れることができるというようなことで、年間がゆとりを持って行事に取り組めるというようなメリットもございますので、そのあたり、きちっと周知をさせていただきたいと思います。

あと、給食の食数等々につきましては、これまた2月の終わりまでに教務主任会等を通じて、今まではなかった終業式の日給食だけでも、来年度については、この日は給食のある日、ない日ということで確認をとる予定でございますので、また確認がとれ次第、報告させていただきます。

- **学校給食センター所長（玉野貴裕君）** 今、学校教育課長がおっしゃったように、学校ごとで終業式の日、始業式の日にとるとらないというのがこれまでもありましたから、もしかしたら、うちの学校はやっぱり給食が欲しいですというふうにおっしゃる学校もふえてくるかなということで、若干給食数はふえるかなというふうにも思っております。日数については、おおむね今予定をしている204日や205日ぐらいのあたりかなというふう考えております。

- **教育長（笹橋義朗君）** 星野委員、よかったですか。

- **教育委員（星野京子君）** 皆さん聞いてくださったので。

給食のことを聞いたんですけど、1月の例えば始業式のときでも、給食があるところと、ないところとあるんだなあということ、学校で、可児市全部で一緒というふうではないんだなあということ聞きまして、そういうことでいろいろ、2学期制になっても違うんだなあということを思いましたけど。

- **教育長（笹橋義朗君）** ほか、よろしかったでしょうか。

〔挙手する者なし〕

そうしますと、これで1学期、2学期ではなく、前期・後期という部分で、名称も、

そういうふうでこれからは前期・後期で運用をしていきたいなあとと思います。

また付随しまして、今言われていますキッズウイークとか、そういうまだ未確定なこともございます。その議論にも、ここが関係してくる場合がありますので、そういう部分でまた御提案はさせていただきたいと思いますが、キッズウイークについては、今のところまだ様子見ということで考えてはおります。よろしく申し上げます。余分なことでありましたけれども。

そうしたら、ほかに御意見ないようですので、これまでは前期・後期の2学期制にするということを予定と言っていましたけれども、きょうをもちまして、最終決定がこの場ですので、これで決定ということになりますので、皆さんよろしくお願ひいたします。

各課所管事項

- **教育長（笹橋義朗君）** それでは、各課所管事項に移りたいと思います。
- **事務局長（長瀬治義君）** まだ1月始まって半分ぐらいですけども、ことしの第1回目の議会、3月議会が2月21日に招集、開会されます。例年3月議会におきましては、今年度の予算の最終補正及び新年度、平成30年度の予算の集中審議が行われます。そして、一般質問ということで予定されます。また、その内容につきましては、次回の教育委員会会議で示させていただきます。以上です。
- **教育総務課長（細野雅央君）** 今月につきましては、特にございませぬ。
- **学校教育課長（三品芳則君）** お願いします。

2件お願ひをいたします。

1点につきましては、今渡南小学校における個人情報紛失事案について、概要とその後についてお知らせをいたします。

12月19日に、個人情報紛失事案が発生しました。紛失した個人情報は、10月に行われた就学時健康診断における知的発達スクリーニング検査、112名分の検査用紙や結果一覧表です。これにつきましては、校外へ個人情報を持ち出したものではございませんが、担当者として個人情報の取り扱い方、また学校として個人情報の管理の仕方に甘さがあったのが原因でありました。学校としては、耐火金庫から重要書類等を持ち出す際には、耐火金庫の鍵を管理している教頭に持ち出す文書名を口頭で伝え、事務処理等を行い、返却の際にも、教頭に口頭で伝えて耐火金庫へ戻していました。

そういう中で、11月22日に、担当者が事務処理を行った際にはあった文書が、同様の作業をしようとした12月19日に確認をしたところ、あったはずの個人情報を含む文書がなくなっていたというものでございます。校外への流出は確認されておらず、大事には至らなかったのが不幸中の幸いでした。

今回の今渡南小の事案に対する初期対応、その後の対応につきましては、実に迅速で的確な対応でございました。学校としては、個人の責任ではなく、組織としての責任であるという自覚のもとに、まさに校長のリーダーシップのもとに全職員がこの危機に対応いたしました。紛失が発覚した19日火曜日から22日金曜日までの4日間は、毎日全職員で学校中を捜索し、週末、23、24日の土曜日には、関係の御家庭112軒へ、それぞれ職員が3名体制で個別に直接謝罪に伺い、翌月曜日正午までに全ての家庭への謝罪を終え、午後の報道発表に臨むことができました。その後は特に大きな反響もなく、現在を

迎えているところでございます。先週までの校長会、教頭会で、学校における個人情報の取り扱い方や管理について指導をいたしました。

今渡南小学校においては、再発防止に向けて、校内での個人情報を含む文書の扱い方、耐火金庫の文書管理規程等を見直し、現在、新たなマニュアルで運用を開始しているところでございます。以上でございます。

もう一件につきましては、2学期制の施行に関する事で、机上に保護者向け、そして教職員向けの説明文書等を配付させていただいております。このような形で周知していく予定でございますので、御了解ください。

済みません、もう一点、ごめんなさい。

別添の教育評価2学期のまとめという資料が、ちょっと厚い資料の中にございます。1学期、そして2学期と教育評価を行いまして、また各学校が来年に向けての課題を今後報告してもらおう予定になっておりますけれども、一応2学期のまとめ、1学期と2学期を比較したところでまとめを出させていただきましたので、これは研究所の主任より簡単に御説明させていただきます。

○ **教育研究所主任指導主事（堀田 誠君）** よろしくお願ひします。

まず表紙のほうですが、写真を4枚載せてありますが、2学期ですが、各学校で茶道体験が行われました。その象徴的なものとして、この写真を載せておきました。

細かな数字がちょっといっぱいあるんですが、そこから3枚、ちょっとはねていただいて、2学期の学校評価の分析・概要というのが一番わかりやすいので、これで説明させていただきます。

この評価なんですが、4段階で行われています。4段階で見させていただきますと、ほとんどが3以上ということはかなり評価も高いと言えます。その中で、特に2番の子供の確かな学力、豊かな心、ふるさとへの誇り、健やかな体の育成というところが、やっぱり2学期は大きく伸びていることがわかります。こちらのほうですが、先ほど説明しましたが、可見市が推し進めている事業、ふるさと体験学習であったりとか、あとコミュニケーションの育成であったりとか、そういったものがかなり、これで3年目になろうとしていますが、定着して、それが広がっているのが、この数字としてあらわれているんじゃないかなというふうに考えられます。あと、細かなところはこの後に続いておりますが、また御参考ください。以上です。

○ **学校教育課長（三品芳則君）** 以上でございます。

○ **文化財課長（川合 俊君）** 文化財課からは1点お話しさせていただきます。

可見市では、現在、美濃桃山陶の聖地の整備等について力を入れて進めているところですが、今後、本市が誇るべき美濃桃山陶の文化を後世に伝えていくためにも、無形文化財として陶芸技術を指定し、その技術保持者を認定することを考えております。この指定等につきましては、あす開催されます文化財審議会にお諮りし、そこでまずは御検討いただくことにしております。

なお、今後の予定といたしましては、文化財審議会からの答申を受け、3月の教育委員会で無形文化財の指定等について御審議いただければと思います。

文化財課からは以上でございます。

○ **郷土歴史館長（山口 功君）** 郷土歴史館でございます。

2月の予定表をお願いいたします。

1月に引き続きまして、各小・中学校の「昔の暮らし体験」の出前講座等が入っております。それから特に3日と10日、それから24日と銅鐸に関する行事が入っておりますが、こちらはきょう置かせていただきましたカラー刷りの「銅鐸ってどうなってるの!？」というチラシでございます。これは、久々利銅鐸の謎に迫るということで、文化財課のほうで、昨年この久々利銅鐸の補修及び調査を行っていただきました。そのいろいろな成果が出てまいりまして、銅鐸も帰ってきましたので、これに関する特設展を、期日としてはあしたから、1月23日から3月11日まで開催いたします。きょう、ちょうど展示会を行っておるところでございますが、この裏を見ていただきますと、各行事があります。

銅鐸講演会、こちらで久々利銅鐸の位置づけ、全国から見たらいろんな銅鐸がありますが、その中で久々利銅鐸の位置づけ等について講演をしていただきます。これは2月10日でございます。

2番、銅鐸トークということで、こちらは学芸員が展示内容につきまして、2月3日、3月11日と、ギャラリートークを行うという予定でございます。

3つ目、銅鐸講座といたしまして、「どうたクッキーをつくって食べよう!」ということで、銅鐸の形をしましたクッキーを皆さんにつくっていただきまして、親しんでいただくという、これだけの行事を予定しておりますので、またよろしければ足を運んでいただければと思っております。以上でございます。

○ **学校給食センター所長（玉野貴裕君）** 学校給食センターです。

今週は、全国的に学校給食週間ということで、その週間にちなんで、いろんな給食メニューが各市町村で実施されているところがございます。本市におきましても、郷土食であったりとか、郷土の食材を使ったメニューということで、工夫を凝らした5日間の献立にしているところがございます。

中でも、24日につきましては、南帷子小学校にてふれあい給食を実施いたします。地産地消ということで、地元の食材を提供してくださっている農家の方であったりとか、調理に携わっていらっしゃる方ですとか、いろんな方々に南帷子小学校の各学級に入っただいて、直接、工夫、苦勞をされていることを伺うという行事を予定しているところがございます。

25日には、年に1回しかないんですけれども、五平餅を手づくり調理する日になってございますので、ぜひまたこちらのほうも、お子様方からいろんな意見を頂戴して、今後の給食に生かしていきたいと思っております。以上です。

○ **教育長（籠橋義朗君）** 以上で各課所管終わりましたが、それぞれについて御意見、御感想ございましたら、お願いします。

この2学期制のチラシはいつ配るんですか。

○ **学校教育課長（三品芳則君）** 今月末を予定しております。

○ **教育長（籠橋義朗君）** 今月末に学校と保護者。学校を通じて保護者に。

○ **学校教育課長（三品芳則君）** 通じて保護者に。

○ **教育委員（生駒隆昌君）** 2学期制についてですが、このプリントを配られるということはあるんですが、その他、例えば先生から説明があるとかということは、子供たちに

も説明があるということはないんですか。具体的には。

- **学校教育課長（三品芳則君）** 特に説明会とか、保護者向けのということは考えておりません。
- **教育長（笹橋義朗君）** P T Aのほうは説明済みになっている。
- **学校教育課長（三品芳則君）** これまで10月、12月と、P T Aの連合評議員会で若干説明はさせていただいておりますので、また2月にも出席する会がございますので、そこでP T A会長さん方には、正式にまたお話をさせていただきます。
- **教育委員（生駒隆昌君）** このプリントでわかるところはわかるんですが、やはりいろんな保護者の皆さん、子供たち含めて、変わるということで不安とか、いろんな疑問とかがあると思うんです。
そういったことがあるので、単純にこのプリントを配るだけじゃなく、本当は説明会をやっていたらいいかなというふうには思うんですが、ここのプリントの中に、何か聞きたいことがあるようでしたら、各学校から質問を受け付けますというような文書をつけていただいたらいいかなあというふうには思います。それをやっぱり個別で学校で対応するということになる、またいろんな意味で、先生方に答えにくいこともあると思いますし、多忙感をまた招く結果になると思いますので、できれば教育委員会のほうで、細かいことは別として、大まかなことについては説明ができるような文書をつくっていただいて、またその各学校から上がってきた質問に対するお答えをできるような形をとっていただけると、各学校単位というよりは、教育委員会のほうとしての考えみたいなものをまた示していただけると、より皆さん、保護者、子供たちにもわかりやすいかなと思うので、そこら辺は教育長、いかがでしょうか。
- **学校教育課長（三品芳則君）** 配っていただいて、また当然それぞれの個々の教員が一番保護者と対面する、そういう中で、ある教員は前向きなことを言って、ある教員はちょっと何か後ろ向きな発言なんかがあると本末転倒ですので、そういう意味で、教職員向けのこういう資料もつけながら、みんなで子供たちのために頑張っていくんだという意思統一をしていきたいと考えておりますし、そこで出たものにつきましては、またこちらで吸い上げて、ある程度の回答例といいますか、そういったものもまたつくってはいきたいと思いますので、よろしく願います。
- **教育委員（生駒隆昌君）** 今、本当に学校教育課長が言われたとおり、まだこれから始まることですし、学校の先生方も不安なところもあると思います。そういった中で個別に保護者や子供たちが言ったことに答えていくと、今のように個人的な感情も入ってしまいますので、できればそういったものを全部教育委員会のほうで吸い上げていただいて、後日対応というか、きちっとした前向きな回答をしていただけるように考えていただけるとありがたいと思いますので、よろしく願います。
- **教育長（笹橋義朗君）** ほか、なかったでしょうか。
- **教育委員（丹羽千明君）** 文字の問題であれなんですけど、2学期制の「2」というのが、数字の「2」のところと、漢字の「二」というところがあるので、その辺の統一というのはどうでしょうか。
- **教育長（笹橋義朗君）** チラシのほうは漢数字で書いてあるね。
- **教育委員（丹羽千明君）** 条例は漢数字じゃなくて、算用数字ですよ。

- 教育委員（生駒隆昌君） 算用数字のほうが見やすすくないですか、印象として。
- 教育委員（丹羽千明君） そうですね、子供にもわかりやすい。
- 教育長（籠橋義朗君） 普通の数字、アラビア数字ね。統一するようにしてください。星野委員、よかったですか。
- 教育委員（星野京子君） はい。
- 教育長（籠橋義朗君） 伊藤委員、よかったですか。
- 教育委員（伊藤小百合君） はい。
- 教育長（籠橋義朗君） では、私のほうから。

給食センターのほうですが、野菜の高騰が今話題になっていますけど、調達状況は大丈夫でしょうか。

- 学校給食センター所長（玉野貴裕君） 御心配いただいているところ、まさにその渦中にあるわけなんですけど、野菜の多くは可茂中央さんとかから納品いただいているわけなんですけど、安いところをお願いをしております、岐阜県内産の遠いところ、近いところで何とかやりくりをしているところではあります。これから2月、3月、最終的にトータルの食材の決算が見えてきますので、しっかりと計算をしながら、かつ必要なカロリーが確保できるようにということでやりくりをしていきたいと思っております。
- 教育長（籠橋義朗君） 今のところは、そんなに大きな影響はないの。
- 学校給食センター所長（玉野貴裕君） 完全に赤になるような状況ではないものです。どちらかからは確保できているということでございます。
- 教育委員（生駒隆昌君） 大丈夫じゃないと思うんだけど。

本当に、青い野菜はとてつもない金額で今販売されておるような状況ですので、前回、市長との総合政策会議の中でもありましたが、本当にそういう子供たちに影響が出るような状況になった場合は、市のほうでもいろいろ考えた施策はあるということで、補助のことも十分考えておられるみたいですので、無理せず、もうこの状況では無理だということをもた言っていたいただければ、子供たちにも何らかの形で改善するような食を提供できるようなこともあると思いますので、本当に今、青い野菜とか、巻いてある、いわゆるキャベツとかレタスとかというのものも、本当に通常の倍では済まないような状況にあるので、子供たちの量を減らすとかじゃなくて、本当にもし必要なカロリーを切るようなふうでしたら、早目に言っていただけて改善していただけるとよろしいかと思えます。

- 教育長（籠橋義朗君） よろしくお願いします。

委員からの提案協議事項

- 教育長（籠橋義朗君） では、次に移りたいと思います。
委員からの提案協議事項についてに入ります。
提案等ございますでしょうか。
- 教育委員（生駒隆昌君） 前回、いじめ相談の件について提案しましたので、きょう報告事項であるということで、よろしくお願ひしたいと思ひます。
- 教育委員（星野京子君） 12月末に、学校経営説明会を働き方改革のためにもやりましたという連絡をいただきましたけど、そのときに、いつも資料を各学校でまとめて、

平成30年度へ向けていく課題みたいな資料とかはあるんでしょうか。

- 学校教育課長（三品芳則君） 済みません、もう一度。
- 教育長（籠橋義朗君） 学校経営説明会の、その説明はないけれども、その報告というか、資料は。
- 学校教育課長（三品芳則君） まとめていません。
- 教育長（籠橋義朗君） これは、去年のはないのか。
- 学校教育課長（三品芳則君） 資料をまとめていないです。
- 教育長（籠橋義朗君） まとめていない。そういうことですが、今後の教育委員訪問の件についても検討をしておりますので、その件についてはまだ決まっていらないのかな、教育委員訪問。
- 教育総務課長（細野雅央君） この後に相談します。
- 教育長（籠橋義朗君） わかりました。

じゃあ、それはとりあえず、ことし、今回は用意していませんということですのでよろしくお願ひします。

ほかはよかったですか。

[挙手する者なし]

その他

- 教育長（籠橋義朗君） では、ないようですので、その他に入ります。
次回の日程等について。
- 教育総務課長（細野雅央君） それでは2月ですが、2月については、2月13日火曜日9時から、場所はきょうと同じ4階の第3会議室です。この日、教育委員会会議の後に教育政策会議を予定しております。案件としては、学校規模適正化についての検討というか、提言を受けた市の方針に基づく状況について、どうかということを経年やっておりますので、その件についてを説明し、意見を求めたいと思っております。
それから3月です。3月につきましては、例年、臨時会議と定例会議をやっております。臨時会議については、いわゆる教職員の異動の内申です。3月のちょうど議会中ではありますけれども、教育事務所から内申に基づく案がこちらに来て、それを返すというタイミング等もございまして、今考えておるのは、3月6日火曜日から、7日水曜日のどちらか。時間としては午後2時からです。できれば、3月6日にできたらなあと思っています。というのは、午前中、中学校の卒業式がありますので、ちょうど午前中、そちらのほうを済まされて、午後ということであると都合がいいのかなと。昨年も、ちょうど卒業式が終わった午後からということです。
ただし、この3月6日につきましては、議会の一般質問の3日目ということで、今まで大体2日間で終わっておりますので、3日目まで突入することはないと思いますが、もし一般質問がこの6日の午後ということであれば、一般質問の締め切りが2月20日ですので、大体状況がわかりますから、ちょっとこれは6日が無理だというような可能性が出てきたら、7日にさせていただくことになるかと思いますが、できれば6日の午後2時というふうに考えておりますが、皆さん、いかがでしょうか。
- 教育長（籠橋義朗君） 例年その日にやっておりますけれども、そうしたいと思ひます

けど、皆さん、よろしいでしょうか。

〔「大丈夫です」の声あり〕

じゃあ、6日の14時ということで。

- **教育総務課長（細野雅央君）** 万が一、どうしてもという場合は7日にさせていただきたいと。予備日ということで御承知おきください。

それから、定例会につきましては、3月26日月曜日としたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「大丈夫です」の声あり〕

じゃあ、定例会は3月26日9時ということでお願いいたします。

- **教育長（籠橋義朗君）** それでは、そういうふうにさせていただきます。

それでは、この後、非公開の案件に行きますが、休憩をとりたいと思います。10時10分に再開したいと思いますので、よろしくをお願いします。

休憩 午前9時59分

再開 午前10時10分

- **教育長（籠橋義朗君）** それでは、会議を再開します。

（以下非公開）

（以上非公開）

閉会の宣告

- **教育長（籠橋義朗君）** 以上で全て案件は終わりましたので、これをもちまして教育委員会を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

閉会 午前10時50分